








〈本体商品の取付情報〉


年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法					オプション					
				トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考		1D	2D / W2D			
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)			46サイズ	46サイズ			
H11/1~H13/12	SCP10系 NCP10系 NCP13系 NCP15系	ダッシュ上部	純正オーディオ付車	標準モデル	1D (注1)	1D	○						◎	×	10  注2	
		ダッシュ下部	フロントパネル一体ラジオ付車	標準モデル	2D		×	KK-Y42D <sup>Ⓚ</sup>	 注3	7,000円	注3,4	◎	◎			
		ダッシュ下部	ワイド2D窓口付車	Wモデル	W2D			注5			注5,6	—	◎			10  注2,5
		ダッシュ下部	ワイド2D窓口付車	標準モデル	2D		×	KK-Y40D II <sup>Ⓚ</sup>	 注7	2,500円	注4,8	◎	◎			

- (注1) ダッシュ上部にトレードイン1D取付けをする場合、ダッシュ下部の純正ラジオの車両側配線を使用します。この時、純正ラジオは使用できなくなります。
- (注2) 車両のラジオ用配線には、リアスピーカー用の配線(6Pコネクター)はありません。配線キット(KY-10P<sup>Ⓚ</sup>)を接続する場合は、ラジオ用車両ハーネス(10P)のダッシュ側へのクランプ部を外して行います(クランプ部を外さないと、長さが届かない場合があります)。
- (注3) 純正ラジオはクラスターを兼ねたフロントパネル一体のラジオで、キットレス取付けは不可のため、KK-Y42D<sup>Ⓚ</sup>を使用します。なお、同梱の大型化粧パネルの色はグレーとなります。純正ラジオとの交換となり、キット同梱の大型化粧パネルに純正の灰皿(またはコインボックス)とシガーライターなどを付け替えて使用できます。
- (注4) KK-Y42D<sup>Ⓚ</sup>、KK-Y40D II<sup>Ⓚ</sup>に同梱の配線コネクター使用時には、フロント出力が車両ハーネスのダッシュ部への配線と接続され、リア出力が車両ハーネスのフロントドアへの配線と接続されます。
- (注5) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)は、電源ケーブルRD-N001(希望小売価格4,000円、税別)、および配線キットKY-10P<sup>Ⓚ</sup>(希望小売価格1,500円、税別)使用で取付けが可。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW910/RW910等)の場合、RD-N001は不要です。
- (注6) AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wにはダイレクト接続コネクターが同梱されていますが、オプション用5Pコネクターがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱のダイレクト接続コネクターの使用は推奨できません。
- (注7) KK-Y40D II<sup>Ⓚ</sup>には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクター(10P/6P)等が同梱されています。
- (注8) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キットKY-10P<sup>Ⓚ</sup>(希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクターが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… トヨタ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。また、D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
10 	トヨタ車用配線キットKY-10P <sup>Ⓚ</sup> が使用可能	別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。10はトヨタ10P車用でKY-10P <sup>Ⓚ</sup> (1,500円、税別)の適応車種です。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ					サテライト	
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040						TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH100	TS-STX510	
3ドア 5ドア	ダッシュ	②							◎⑥													
	F ドア	純正ESPなし	②③	×	×	×	×	×	×													
		純正ESP付	②④	×	×	×	◇⑦⑮	×	×										×⑰	×⑭		
		キット 使用	②⑤	■⑦	■⑦	□⑦		□														
	Rシェルフ								◎①	◎			◎									

注記

- ① シェルフの段差にかかるため少し斜めになり、スピーカーとシェルフ取付面との間に隙間があきます。
- ② メインユニットからの純正配線は、ダッシュ部にフロント側が、フロントドアにリア側が結線されています。
- ③ 純正スピーカーなし車には、純正グリルは装着されていません。
- ④ 純正スピーカーはリベット止めで、ネジ穴ピッチが大きく変則のスピーカーです。
- ⑤ カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,000円、税別、2個1組）使用で可。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。
- ⑥ 車両のグリルを取付ける際、グリルのフックが当たらないようにスピーカーをなるべく前方寄りに取付けます。
- ⑦ マグネットがガラスにギリギリのため、車両で予め当たらないことを確認する必要があります。
- ⑮ リアビラー部のトリムに取付け自体は可能ですが、乗員の頭部に当たり、ヘッドレスト付車はスピーカーがヘッドレストにも当たるため不可。
- ⑰ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを外す場合はリベット止めを外す必要があります。
- ⑱ リアビラー部のトリムが曲線形状のため、スピーカー本体の取付スペースなしで取付不可。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	■	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	■	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スパーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。